

その起源は今からおよそ1200年前にまで遡るといわれる浄法寺塗。
その歴史ある漆文化の拠点として、平成7年にオープンした「浄法寺漆芸の殿堂 滴生舎」がこの度、約半年間の改修工事期間を経て平成30年4月にリニューアルオープンいたしました。雪深い二戸市浄法寺での冬季の施工ということもあり、心配された工事期間でしたが、関係各位のご尽力のもと、無事に竣工を迎えることができました。日々使うほどに深く艶を増してゆく浄法寺塗漆器とともに、今回改修された本施設が末永く活用され、漆の魅力を発信し続けてゆくことを願っております。



KUJI ARCHITECTS NETWORK <http://www.kuji-act.com/>

株式会社 久慈設計 お客様ご案内窓口 TEL.019-624-0240

本店 岩手県盛岡市紺屋町3-11
TEL.019-624-2020 / FAX.019-622-7720
[岩手県知事登録第1(2207)5号]
(一社)岩手県建築士事務所協会会員

東京業務本部 東京都千代田区西神田二丁目5-2 TASビル5階
東京支社 TEL.03-6682-4111
FAX.03-6682-4070 / FAX.03-6682-4071
[東京都知事登録第54196号]
(一社)東京都建築士事務所協会会員

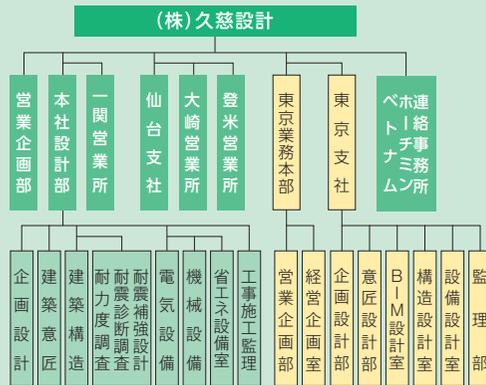
仙台支社 宮城県仙台市青葉区八幡五丁目3-11
久慈設計仙台ビル
TEL.022-727-8780 / FAX.022-718-1388
[宮城県知事登録第17510025号]
(一社)宮城県建築士事務所協会会員

大崎営業所 宮城県大崎市古川小泉字大小441-1
エクセレント ファム102号
TEL.0229-24-5020 / FAX.0229-24-5029

登米営業所 宮城県登米市迫町北方字山ノ上35-4-103号
TEL.0220-21-5633 / FAX.0220-21-5644

一関営業所 岩手県一関市山目字前田42-8
TEL.0191-26-2006 / FAX.0191-23-7550
[岩手県知事登録第1(2009)1657号]

ベトナムホーチミン #12,7th Floor Star Building, 33ter-33Bis
連絡事務所 Mac Dinh Chi Street, Da Kao Ward, Dist.1, HCMC



株式会社久慈設計 77名
有資格者数

一級建築士	29名	一級電気工事施工管理技士	3名
構造設計一級建築士	2名	一級管工事施工管理技士	1名
設備設計一級建築士	1名	二級建築士	9名
建築構造士	1名	建築積算士	10名
建築設備士	1名	二級電気工事施工管理技士	1名
建築コスト管理士	1名		(平成30年6月末日現在)

株式会社 久慈設計東日本

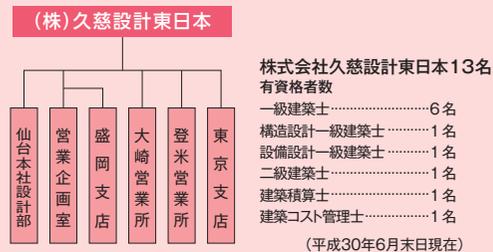
本店 宮城県仙台市青葉区八幡五丁目3-11
久慈設計仙台ビル
TEL.022-727-8780 / FAX.022-727-8781
[宮城県知事登録第15610059号]

大崎営業所 宮城県大崎市古川小泉字大小441-1
エクセレント ファム102号

登米営業所 宮城県登米市迫町北方字山ノ上35-4-103号

盛岡支店 岩手県盛岡市紺屋町3-11
TEL.019-604-8205 / FAX.019-604-8206
[岩手県知事登録第1(1902)第1346号]

東京支店 東京都板橋区蓮根一丁目16-9
TEL.03-6789-3992 / FAX.03-6789-3992



株式会社久慈設計東日本 13名
有資格者数

一級建築士	6名
構造設計一級建築士	1名
設備設計一級建築士	1名
二級建築士	1名
建築積算士	1名
建築コスト管理士	1名

(平成30年6月末日現在)

株式会社 久慈設計管財 本店 東京都千代田区西神田二丁目5-2 TASビル5階

Always with a SMILE!

2018 7月号
Vol.160

—— 1200年の伝統を受け継ぐ浄法寺漆芸の殿堂

特集

岩手県二戸市浄法寺町 滴生舎





岩手県二戸市 てきせいしゃ 滴生舎

施工地 / 岩手県二戸市浄法寺町御山中前田23-6
竣工年月 / 新築工事竣工 平成7年(当社設計・監理)
改修工事竣工 平成30年3月
敷地面積 / 1521.70㎡

延床面積 / 本館棟372.06㎡ 木工棟57.96㎡
構造 / 木造平屋建
駐車場 / 43台(身障者専用1台) EV充電設備1基
URL / <http://urusi-joboji.com/life/tekiseisha>

1200年の歴史がある浄法寺漆文化

にのへしじょうぼうじまち
二戸市浄法寺町は岩手県北部に位置し、瀬戸内寂聴師が名誉住職を務めていることでも有名な約1200年の歴史をもつ古刹天台寺があることでも知られる自然豊かな山里の町です。

古来よりこの地域周辺では漆の木が多く、天台寺の僧侶が漆を掻き、御山御器として漆器を用い始めたのが浄法寺漆器の始まりと伝えられております。

この天台寺に至る参道の中腹に浄法寺漆芸の殿堂「滴生舎」があります。

希少な国産漆のうち、その生産量の約70%を浄法寺漆が占めており、その質の高さから、世界文化遺産の日光東照宮や岩手県平泉の中尊寺金色堂などの国宝や重要な文化財の修復に用いられています。



浄法寺漆器の特色と滴生舎

浄法寺漆器は地元の山で育成しているウルシの木を漆掻き職人が熟練の技で採集した樹液100%の漆を用いております。無地で質素純朴な、漆の素材を存分に活かした趣が特色であります。

滴生舎は地域の貴重な資源である浄法寺漆器の価値や地域背景を情報発信するために計画された施設で、平成7年に弊社が設計をいたしました。そしてこの度、さらなる浄法寺漆器の文化保護育成を強化するべく、23年ぶりに改修を行いました。



漆はウルシの立木の幹に専用の器具で掻き傷をつけてその樹液を採集して濾過して塗料にしています。

改修前



改修前の展示販売コーナー。蛍光灯による照明と固定された展示台で20年余り使われてきました。地場産アカマツ材を多用し、地域振興に貢献しています。

改修中



23年ぶりの改修工事となる滴生舎の内部の様子。

改修後



展示販売コーナーは展示台を移動することで商品展示の変更や多目的ホールとしても利用可能です。

漆器を多くの方の手に

この度の改修においては滴生舎での浄法寺漆器の生産性の向上のために施設機能の全面的強化を図った設計といたしました。漆を硬化養生させる大型漆風呂を2倍以上に増設し、繊細な温湿度管理ができる漆保管庫を新しく設置しました。また漆の上塗り室も増床し、改修前よりも生産量の増加に対応いたしました。



全面的な床の張替をした中塗り・下塗り室。床暖房の熱による影響を受けにくいカバ材を利用しました。

より美しく魅せる空間づくり

展示・販売コーナーは質素で素朴な光沢が美しい浄法寺漆器に調和するよう、床は天然真砂土による三和土風仕上げ、壁は漆喰仕上げにし、天井は杉ルーバーとして落ち着いた空間としました。天井のルーバーによってライティングレール等の照明設備や空調設備を極力目立たないように配置することで、展示される漆器がより引き立つ空間になるように配慮しました。

展示照明に用いたLEDスポットライトは販売製品に最適な概ね1000LX程度の明るさを確保する計画といたうえで漆器本来の色合いが十分に表現されるよう、現場にて色温度の検討確認をして吟味いたしました。

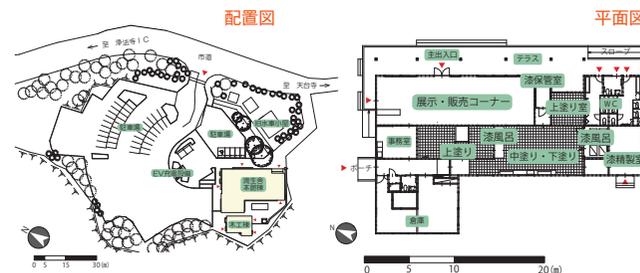


増設した大型漆風呂。漆は特定の温度と湿度が一定に保たれる漆風呂に入れて、硬化、養生させます。



浄法寺漆器特有の質素で素朴な光沢の艶を引き立たせるように計画された照明に際立つ浄法寺漆器。

配置図・平面図



ふるさと学習に訪れた小学生の児童たち。滴生舎は漆文化の情報発信施設として機能します。